

28 道路事業の推進について

(国土交通省関係)

要望内容

財政措置

- 1 地域の交流・連携を促進するための道路整備
一般県道温品二葉の里線ほか1路線
- 2 直轄国道バイパスへのアクセス向上に資する道路整備
安芸1区上瀬野線
- 3 災害に強く安全・安心に暮らせる道路環境の整備(Ⅱ期)
(防災・安全)
国道433号ほか5路線
- 4 無電柱化の推進による防災や安全・円滑な交通の確保
中2区吉島観音線ほか5路線

(要旨)

本市の道路網は、市中心部を東西に走る一般国道2号、都心部から北方面へ延びる一般国道54号の主要幹線道路を主軸に形成されております。

こうした中、都心部を始め周辺部においても交通混雑が著しく、地域の産業活動及び通勤・通学等の日常生活に支障が生じており、その対策は喫緊の課題となっております。

そのため、地域の交流・連携の促進や、直轄国道バイパス等へのアクセス向上の観点から、インターチェンジアクセス道路、近隣市町と連絡する国道の整備など、都市の内外を結ぶ交通ネットワークを始めとした、道路網の体系的整備に重点的に取り組んでいます。

また、災害に強く安全・安心を確保する観点から、道路の防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、無電柱化の推進についても重点的に取り組んでいます。

つきましては、これら道路事業の着実な推進のための財源確保について、格別の御配慮をお願いいたします。

(参 考)

道路事業の概要

区 分	事業期間	事業区間 延長	道路幅員 (歩道幅員)	総事業費	令和2年度 末の進捗率 (見込み)	令和3年度 以降 残事業費	
地域の交流・連携を促進するための道路整備							
道路 改築	一般県道温品二葉の 里線ほか1路線	平成12年度～ 令和6年度	1.0km	17.5m	212億円	89.9%	21億3,500万円
直轄国道バイパスへのアクセス向上に資する道路整備							
道路 改築	安芸1区上瀬野線	平成19年度～ 令和一桁代前半	310m	10.5m	33億円	38.7%	20億2,200万円
災害に強く安全・安心に暮らせる道路環境の整備（Ⅱ期）（防災・安全）							
道 路 改 築	国道433号 (下伏～和田)	平成24年度～ 令和一桁代前半	240m	7.5m	3億1,300万円	53.8%	1億4,500万円
	国道433号 (葛原)	平成28年度～ 令和一桁代前半	260m	10.0m	1億9,800万円	78.8%	4,200万円
交 通 安 全	国道433号 (伏谷)	平成10年度～ 令和一桁代前半	1,500m	11.5m	16億5,500万円	72.8%	4億1,300万円
	国道191号 (福原団地入口)	平成30年度～ 令和一桁代前半	150m	13.0m	2億6,700万円	24.1%	2億300万円
	国道191号 (最高寺)	平成29年度～ 令和一桁代前半	190m	(2.5m)	1億2,800万円	68.5%	4,000万円
	国道2号 (佐伯区役所北)	平成9年度～ 令和一桁代後半	905m	16.0m	20億5,000万円	62.2%	7億7,500万円
	主要地方道広島中島線 (鶴江)	平成30年度～ 令和一桁代後半	800m	10.5m	30億円	20.4%	23億8,800万円
道 路 防 災	主要地方道五日市筒賀線	平成20年度～ 令和一桁代後半	1,640m	—	16億7,500万円	69.2%	5億1,600万円
	一般県道県道宇津可部線	平成29年度～ 令和一桁代前半	420m	—	4億3,500万円	29.1%	3億800万円
無電柱化の推進による防災や安全・円滑な交通の確保							
電 線 共 同 溝	中2区吉島観音線ほか 1路線	平成20年度～ 令和一桁代前半	900m	(3.5m)	6億2,600万円	75.5%	1億5,300万円
	中1区霞庚午線	平成24年度～ 令和一桁代前半	920m	(3.8m)	7億700万円	29.9%	4億9,600万円
	中2区中島吉島線 (吉島通り)	平成20年度～ 令和一桁代前半	1,240m	(4.0m)	15億9,600万円	69.4%	4億8,800万円
	中3区中広宇品線 (城南通り2工区)	平成24年度～ 令和一桁代前半	300m	(5.0m)	4億9,800万円	75.4%	1億2,300万円
	南4区中広宇品線 (翠町)	平成20年度～ 令和一桁代前半	2,600m	(6.2m)	11億円	57.3%	4億6,900万円